

*全映画賞独占を狙う話題騒然の感動大作!

美しい青春の日々を

ともに過ごしたふるさとの山

帰らぬ友をもとめ

男はまた戦場へ旅立つ...



ROBERT DE NIRO

THE DEER HUNTER

ディアハンター

マイケル・チミノ監督作品

ロバート・デ・ニーロ ■ クリストファー・ウォーケン

ジョン・サベージ ■ ジョン・カザール ■ メリル・ストリープ

製作・原案マイケル・チミノ 原作E.M.コーダー(サンリオ刊) / 脚本テリック・ウォッシュバーン
撮影ビルモス・ジグモンド 音楽スタンリー・マイヤーズ / ギター演奏ジョン・ウィリアムス
カラー作品 ■ ユナイテッド映画

United Artists

- ニューヨーク映画批評家協会
作品賞受賞
- ゴールデン・グローブ
最優秀監督賞受賞

◆全米がうち震え、泣いた感動の三時間!

『78年の最高傑作』と前評判高まる中、アカデミー賞最有力の呼び声!

本年度のオスカー・ダービーは'78年暮にきて大異変を起した。アカデミー賞候補資格を取得のため、一週間の滑り込みロードショーを敢行した本作品が、批評家や業界関係者の意識を一変に覆したのだ! 「ここ10年来のアメリカ映画が繰り出したもっとも強力な一撃= (タイム誌)」の批評に代表されるように観たものすべてが打ちのめされたという「ディア・ハンター」。たちまちNY映画批評家協会作品・助演男優賞、タイム誌ベスト・テン、LA映

画批評家協会、ゴールデン・グローブ監督賞、全米映画批評家協会助演女優賞に輝き、アカデミー賞最短距離と目されるこの話題作の中身は何だ!

背景にベトナムがあるものの、これは反戦ドラマでも戦争映画でもない。あの戦争を日常の一部として受けとめた'68年から8年間のあるアメリカ人たちの姿を、崇高なまでの男の友情をテーマに謳い上げた一大叙事詩だ——。

◆これほど激しく、これほど優しく……そしてこれほど切ない男たちの友情が、かつて映画に登場したか!!

ドラマはペンシルベニアの片田舎にある一鉄鋼町に始まる。その製鉄所に勤めるマイケル、ニック、スチーブン、スタンらは、休日には近くの山々で鹿狩りを楽しむ大の親友グループだった。そんな彼らにベトナム行きの令状が届く。スチーブンの結婚式と合同で町をあげての盛大な歓送会が開かれる。式後、故郷の山へ最後の狩りに出かけるグループ。二年後、マイケルら三人は捕虜

として戦場で遭遇する。「ロシアン・ルーレット」という敵の残酷な拷問をかわしてジャングルを敗走する三人。が、力尽きた三人はばらばらに……。

数年後、たった一人で故郷の土を踏んだマイケルを、ニックの恋人だったリンダが暖かく迎えた。しかし肝心の友のいないマイケルの戦争体験ははまだ完結していなかった……。

◆男デ・ニーロが渾身の力で突きつけてみせる人間の条件! 終始、逞しいタッチで迫る気鋭チミノ監督の凄い力量!

先ず唸らされるのは、熱血の主人公マイケル・ウロンスキーを「タクシー・ドライバー」以来の好演でリードするロバート・デ・ニーロだ。還らぬ友ニックを求めて、戦火のベトナムへ舞い戻る強烈な意志の男を抑えた演技で見せる彼の姿は、まさに鮮烈のヒーローそのものだ。また、「アニー・ホール」のクリストファー・ウォーケン、「エリックの青春」のジョン・サベージ、TV「ホロ

コースト」のメルル・ストリープらもそれぞれ最高の演技で観るものを圧倒する。

さらに、製作・監督・原案のマイケル・チミノの力量。これこそ一人の人間がやり遂げた最高のパーフェクト・ワークだろう。やはり渴いた男の友情を謳い上げていたC・イーストウッドの「サンダーボルト」に続くこれは監督二作目だ。

◆心にしみる哀愁のアコースティック・ギター……若者たちの真情を焼き付けた名手ジグモンドの素晴らしい色彩と画調……

凝った音楽構成と見せ場の多い絵画的画面の数々も、主題とキャラクターを強烈に盛り上げている。英クラシック・ギター界の重鎮ジョン・ウィリアムスが見事なテクニックを披露するテーマ曲はベテラン、スタンリー・マイヤーズの作曲。彼の編曲で聞かせる結婚式シーンにおけるスラブ系民族舞曲の数々。そして

ヒット曲「君の瞳に恋してる」の効果的使用。

また「未知との遭遇」「愛のメモリー」の名カメラマン、ビルモス・ジグモンドの撮影も絶対に見逃せない。殊に、晩秋のロッキーマウンテン・ベイカー山にロケしたスペクタクルな鹿狩りシーン、マイケルたちが敗走するタイ・クワイ河・ロケは圧巻だ。



◆スタッフ
 製作・監督・原案……………マイケル・チミノ
 脚 本……………デリック・ウォッシュバーン
 撮 影……………ビルモス・ジグモンド
 音 楽……………スタンリー・マイヤーズ
 ギター演奏……………ジョン・ウィリアムス

◆キャスト
 マイケル……………ロバート・デ・ニーロ
 ニック……………クリストファー・ウォーケン
 スチーブン……………ジョン・サベージ
 スタン……………ジョン・カザール
 リンダ……………メルル・ストリープ

近日話題のロードショー

*特別鑑賞券1000円好評発売中

テアトル東京
シネマ (562)5301

新宿 グランドオデオン
(202)0141

池袋劇場
(971)8361

連 日 11:35 3:05 6:35
テアトルは6chステレオ音響上映

連 日 11:30 3:00 6:30

連 日 11:00 2:40 6:20